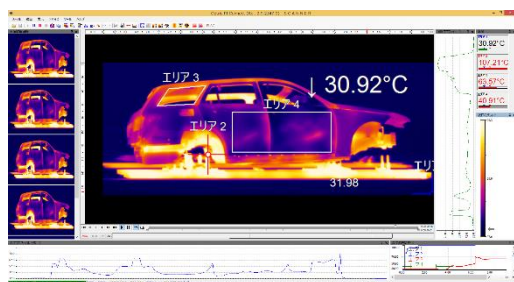


## Optris サーマグラフィ Xi シリーズ用 ジャケット系オプションマニュアル



### 目次

|                                                        |    |
|--------------------------------------------------------|----|
| 1. はじめに.....                                           | 2  |
| 1-1 使用上の注意 .....                                       | 2  |
| 2. 構成 .....                                            | 3  |
| 3. 組立 .....                                            | 5  |
| 3-1 アッセンブリキット (ACXI400WAK2) と水冷ジャケット (ACXIW) の組立 ..... | 8  |
| 3-2 エアパージュニット (ACXIAPL) の取り付け .....                    | 13 |
| 4 寸法図面 .....                                           | 15 |

## 1. はじめに

本マニュアルは Optris 社の Xi シリーズ用ジャケット等保護用アクセサリの使用方法について記載したマニュアルです。

製品仕様は予告なく変更される可能性があります。

### 1-1 使用上の注意

■水冷ジャケットそのものは冷却している状態で 250℃までの耐熱性がありますが、ジャケットに取り付ける窓材、ケーブルなどの耐熱性は 250℃までいかないものもありますので組み合わせや使い方にご注意ください。

■エアパージ用、水冷用の配管等は提供しておりませんのでユーザー側でご用意いただく必要があります。また設置、組立等作業についてもユーザー側でご対応いただく必要があります。

■エアパージ、水冷については標準的な流量の目安はなく、ソフトウェアでカメラの内部温度、センサーの温度を確認して流量を決めてください。

■エアパージに使う空気はきれいなものをお使いください。油分が含まれているような汚い空気だと、カメラやレンズ、窓材などへの付着、汚れの原因になり、正常な温度測定の妨げ、故障の原因になる可能性があります。

■各水冷ジャケットは利用するサーモカメラモデルやオプションなどによって必要なパーツを組み合わせで利用します。組み合わせを間違えると冷却等目的が達成できないだけでなく、組み立てができなくなります。

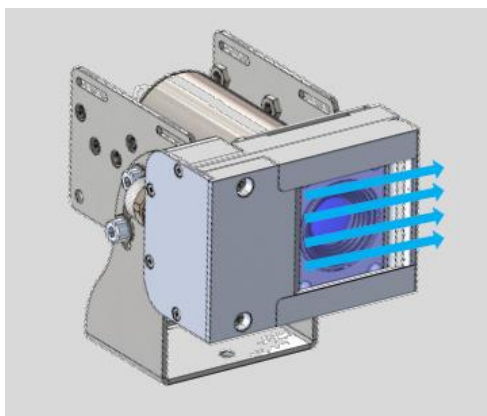
■カメラに直接繋がっている USB ケーブルは USB ハブなどを介さず PC に直接接続してください。USB で給電、通信を行っているため、ハブなどで通信エラーや給電不足が発生すると正常に利用できず、起動できない場合やエラーが発生する場合があります。

## 2. 構成

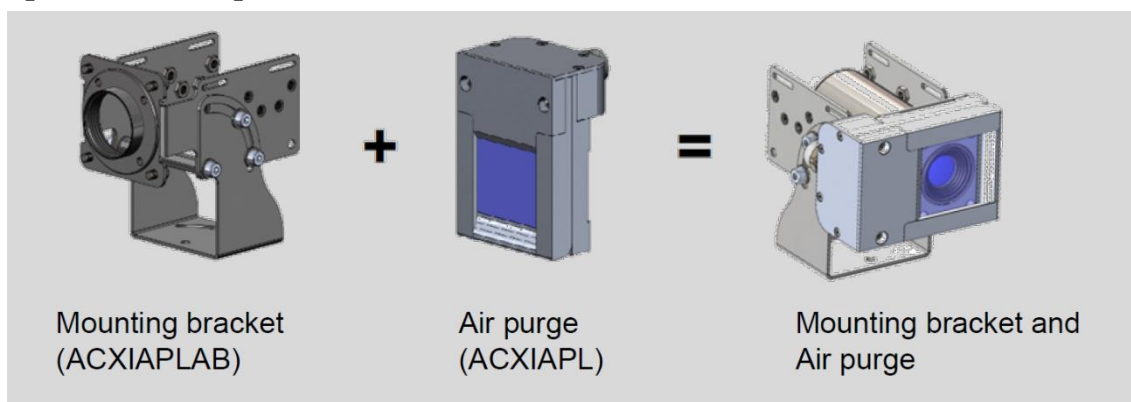
XI シリーズ用には水冷用ジャケット、エアパージユニット、レンズ保護用メカニカルシャッターが用意されており、どの組み合わせで使うかによって必要な製品が異なり、また利用するデバイスが Xi80 か Xi400 かによっても異なります。

| オプション品型番：           |  |         |           |       |            |            |             |             |
|---------------------|--|---------|-----------|-------|------------|------------|-------------|-------------|
| 組合せ                 |  | ACXIAPL | ACXIAPLAB | ACXIW | ACXI80WAK1 | ACXI80WAK2 | ACXI400WAK1 | ACXI400WAK2 |
|                     |  |         |           |       |            |            |             |             |
| エアパージ               |  | ✓       | ✓         |       |            |            |             |             |
| 水冷ジャケット+Xi80        |  |         |           | ✓     | ✓          |            |             |             |
| 水冷ジャケット+Xi400       |  |         |           | ✓     |            |            | ✓           |             |
| エアパージ+水冷ジャケット+Xi80  |  | ✓       |           | ✓     |            | ✓          |             |             |
| エアパージ+水冷ジャケット+Xi400 |  | ✓       |           | ✓     |            |            |             | ✓           |

エアパージユニットには Si 窓（透過率 0.82）が含まれており、また下記のようにエアーが流れるようになっています。エアーにはきれいな空気を準備、使用していただく必要があります。水冷ユニットを使う場合は、レンズへの結露による水滴の付着などを防ぐためにも、エアパージユニットの利用が推奨されています。



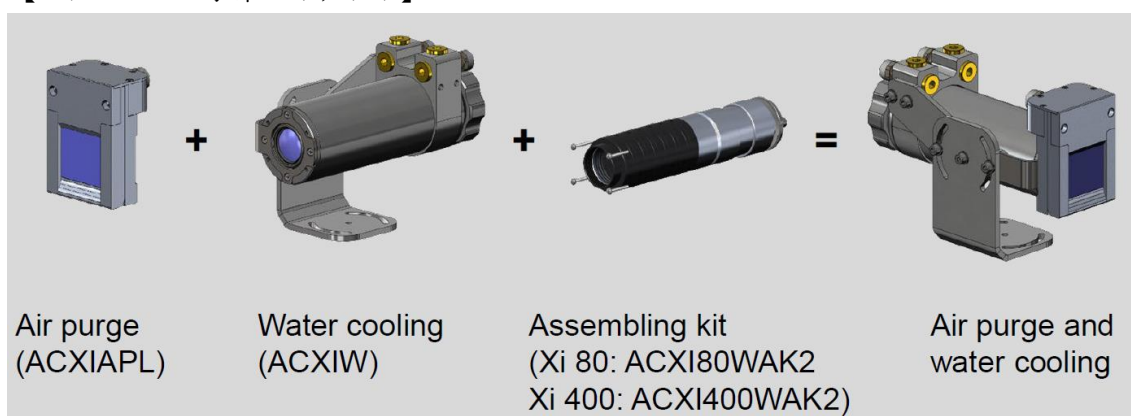
## 【エアパージのみ】



## 【水冷ジャケットのみ】

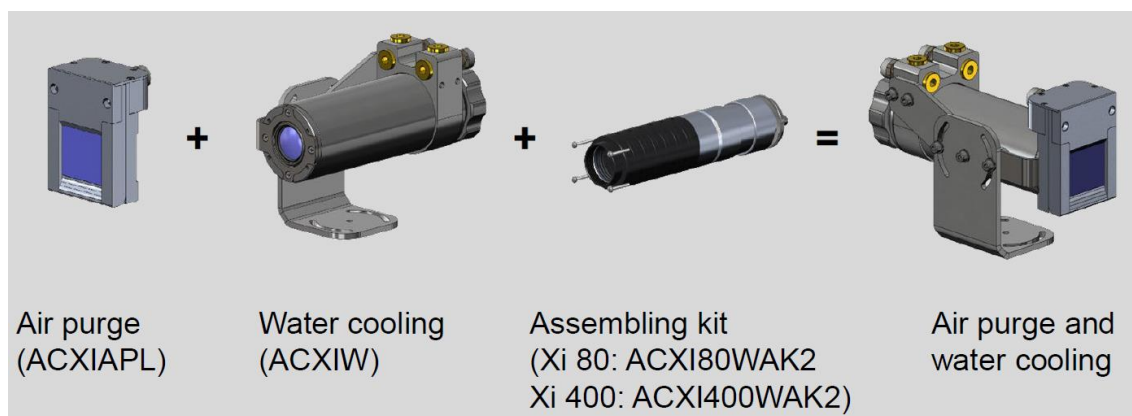


## 【エアパージと水冷ジャケット】



## 3. 組立

ここでは Xi400 にエアパージと水冷ジャケットを取り付ける手順を紹介します。分解は逆順です。



### 【必要な製品】

- Xi400 (サーモグラフィ本体)
- ACXI400WAK2 (Xi400 用アッセンブリキット)
- ACXIW (Xi 用水冷ジャケット)
- ACXIAPL (エアパージユニット)

### 【各製品外観】

細かいパーツに分かれている製品はパーツにアルファベットを振っています。組み立ての解説の際にアルファベットを利用します。

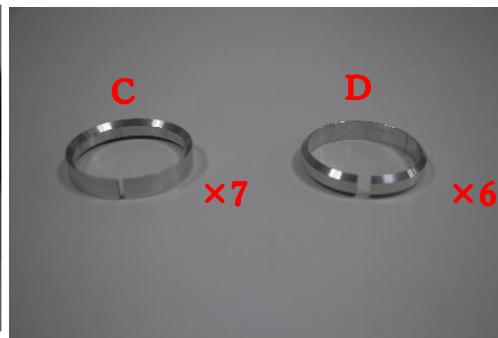
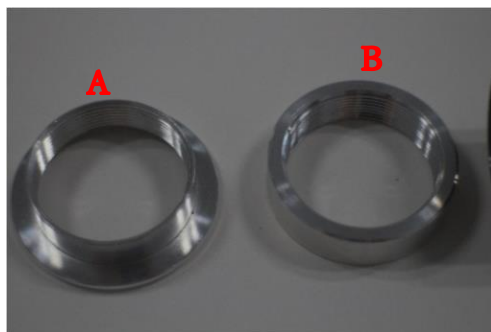
- Xi400 (サーモグラフィ本体)



・ ACXI400WAK2 (Xi400 用アッセンブリキット)



ACXI400WAK2 画像内の上の列のパーツ



ACXI400WAK2 画像内の下の列のパーツ (※B と G は同じパーツ)



・ ACXIW (Xi 用水冷ジャケット)



・ ACXIAPL (エアパージユニット)



## 3-1 アセンブリキット (ACXI400WAK2) と水冷ジャケット (ACXIW) の組立

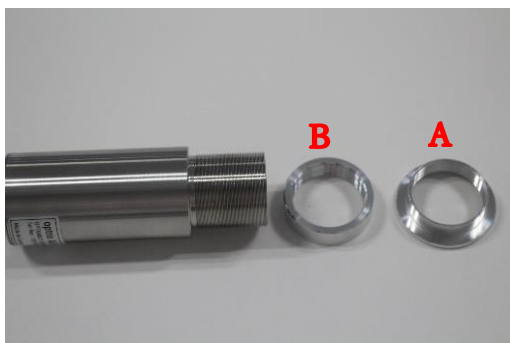
Xi400 についているナットを外し、マウントを外します。



Xi400 背面にあるネジを外して、PIF 用コネクタの蓋とその紐を外します。

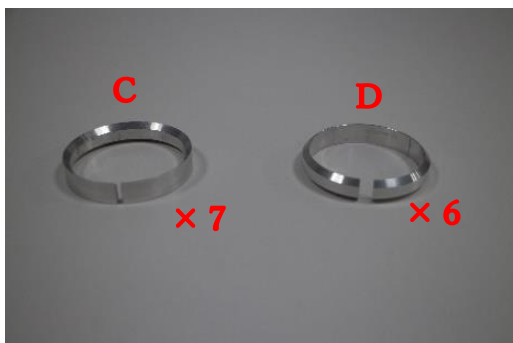


Xi400 前面から ACXI400WAK2 のパーツ A、B を取り付けます。





ACXI400WAK2 の C (7 個)、D (6 個) を Xi400 の背面から CDCD と交互にはめていきます。ネジはないのではめてスライドするように取り付けます。



Xi400 に接続するケーブルに ACXI400WAK2 と ACXIW のパーツを通します。  
下記の順番に並べ、H は分解しておきます。下記画像にない I のパーツは後で使います。



下記は H の分解前 (左) と分解後 (右)



MKJ…と順番にケーブルを通し、下記のように H のパーツのケーブルを通したら、H のパーツをもとに戻します。



その後 ACXI400WAK2 の残りのパーツを GFE と順にケーブルを通し組合せます。G は H の内部に収納されるような収まり方をします。



ケーブルをカメラに接続し、ACXI400WAK2 の H までのパーツ同士も組み付けます。

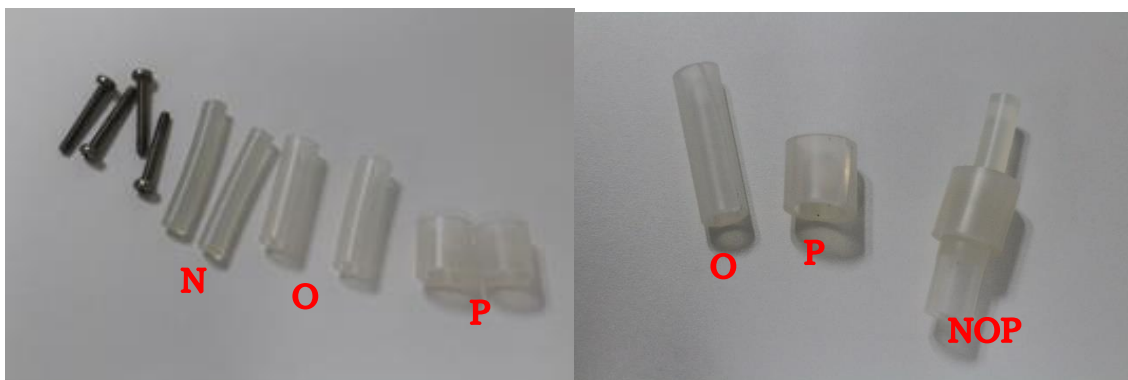


ジャケット（ACXIW）にカメラ等を挿入し、ケーブルを通した H までのパーツを取付けていきます。

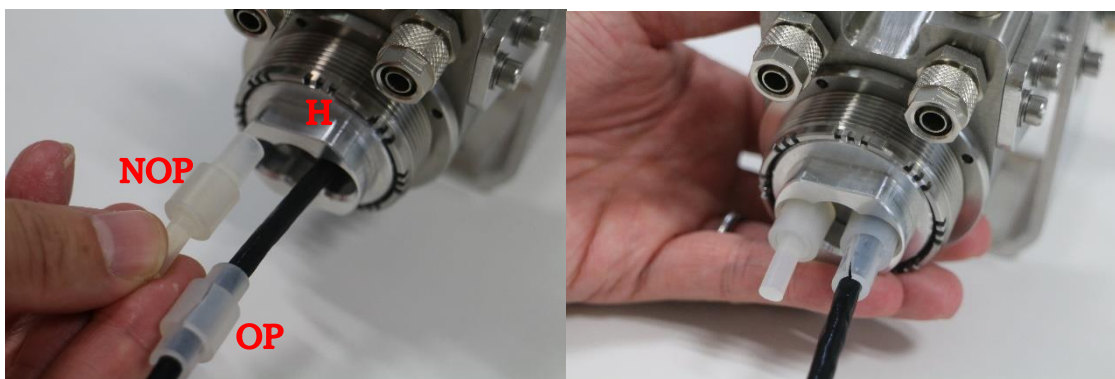


ACXI400WAK2 に付属のシリコンのパーツ 3 種を用意します。

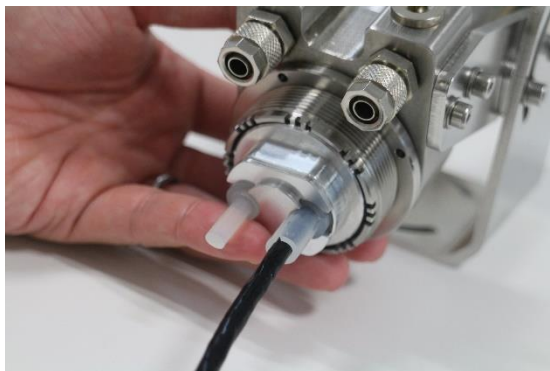
O、P 各 1 つにケーブルを囲むための切れ目をいれ、また NOP をすべて組み合わせたものを 1 つ作ります。（PIF ケーブルを使う場合 NOP は作らず、切れ目を入れた O、P を 2 セット作り USB ケーブルと同じように組み込む）



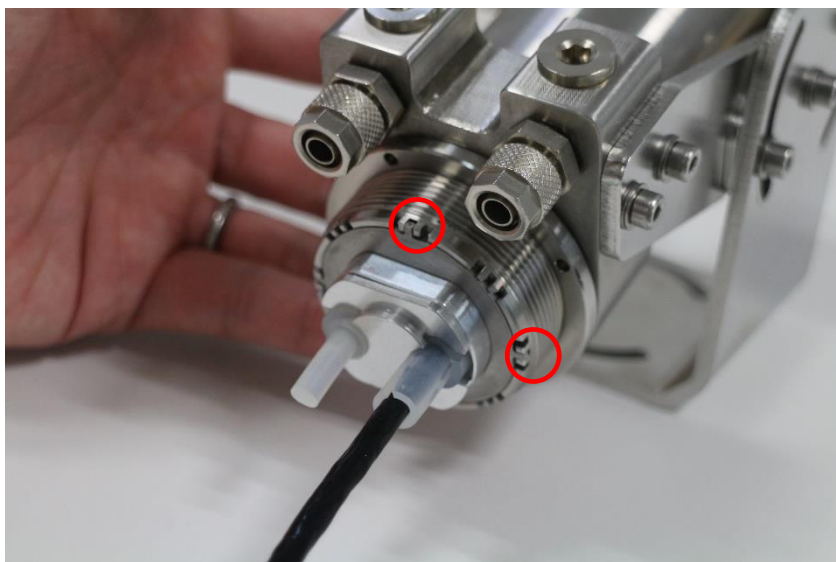
O、P を USB ケーブルに取り付け水冷ジャケット側の H にはまるように取り付けます。同じように NOP のセットも取り付けます。



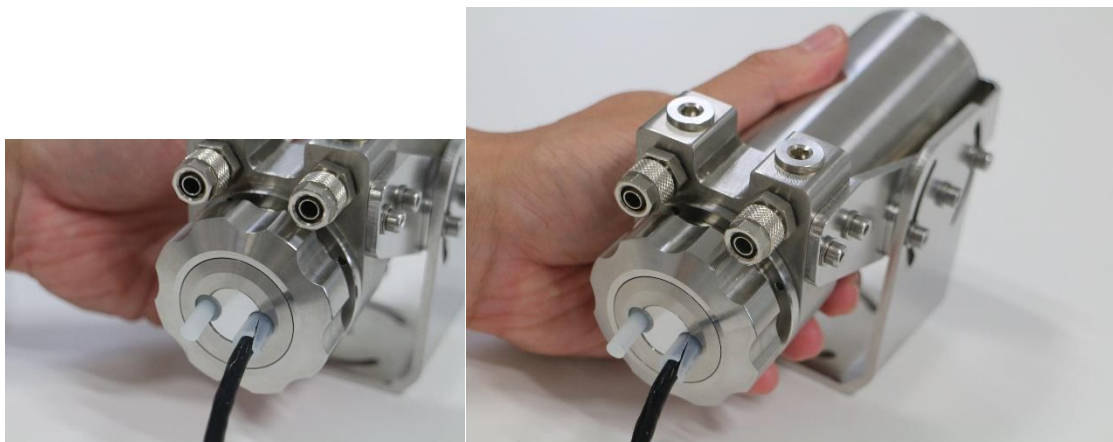
I のパーツを取り付けます。



L のパーツを取り付けパーツの出っ張りが水冷ジャケット本体の溝にはまっていることを確認します。(上下左右 4 か所あります。)



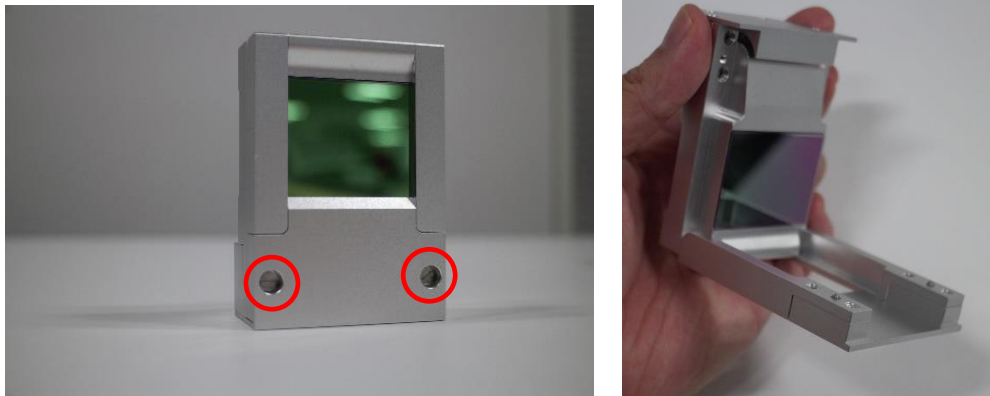
残りのパーツ JKM を形が合うように取り付け、水冷ジャケットの組立は完了です。



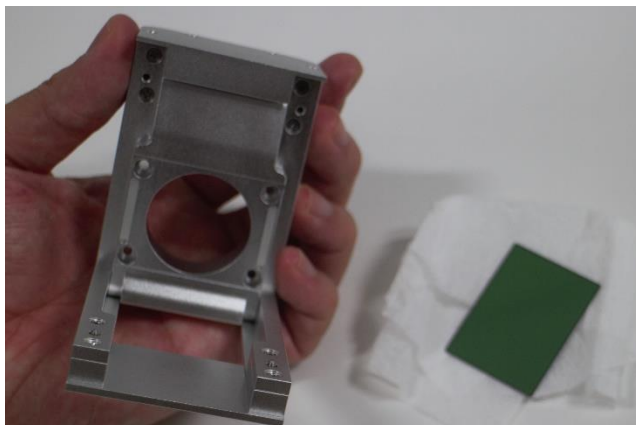


## 3-2 エアパージュニット（ACXIAPL）の取り付け

ACXIAPL 前面のネジを緩め前面カバーを開きます。



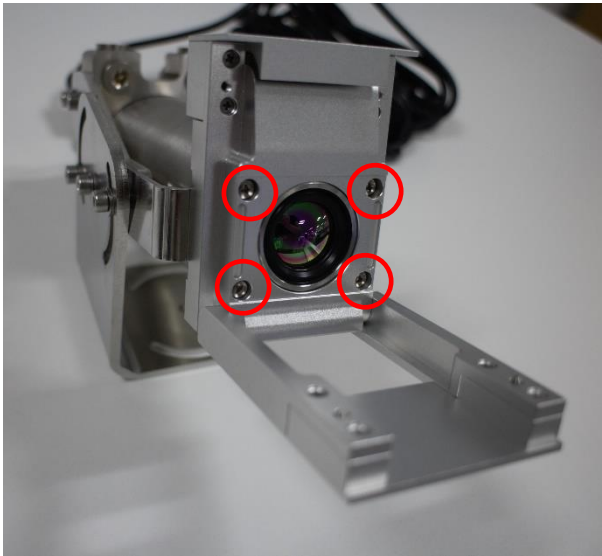
汚れ（油脂など）や傷などつかないように Si 窓を外します。



水冷ジャケット前面にはめます。



ACXI400WAK2 に付属のネジで水冷ジャケットとエアパージユニットを固定します。



Si 窓を戻し、前面カバーを閉じてネジを閉めます。



組み立ては完了です。



## 4 寸法図面

